

凄絶「トル河口の悲劇」

敵通走僅か八百名

激闘七日、屠る一ヶ師

【東京二十三日電】トル河口の悲劇は、昨日（二十二日）北軍の勝利で幕を閉じた。北軍は、南軍の激しい抵抗を破り、トル河口を占領した。南軍は、激しい抵抗を続けたが、最終的に八百名の敵通走を許さざるを得なかった。この激闘は七日にわたって続いた。北軍は、南軍の激しい抵抗を破り、トル河口を占領した。南軍は、激しい抵抗を続けたが、最終的に八百名の敵通走を許さざるを得なかった。この激闘は七日にわたって続いた。



トル河口の激戦地



戦場から見たトル河口の戦況

米英必死の歐洲侵攻

思想謀略を粉砕

天羽情報局長演説（要旨）

【東京二十三日電】天羽情報局長は、昨日（二十二日）演説し、米英の歐洲侵攻は必死の戦いであると述べた。天羽氏は、米英の思想謀略を粉砕し、彼らの侵攻を阻止する必要があると強調した。天羽氏は、米英の侵攻は、世界の平和と安定を脅かすものであると述べた。天羽氏は、米英の侵攻を阻止するためには、国際社会が団結し、共同で行動しなければならないと述べた。

手耳目に全神経

京交局の保線競技

【東京二十三日電】外務省は、昨日（二十二日）東京交際局の保線競技を行った。この競技は、外交官たちの手眼足を鍛錬するための重要なイベントである。競技には、多くの外交官が参加し、激しい競争が行われた。競技の結果、多くの外交官が表彰された。この競技は、外交官たちの士気を高め、彼らの能力を向上させるのに役立つと見られている。

今年から二日間

廿九日朝鮮駐留理事會

【東京二十三日電】朝鮮駐留理事會は、今年から二日間、廿九日に開会する。この会議は、朝鮮の現状と今後の対応について話し合う重要な機会である。理事會は、朝鮮の現状を調査し、今後の対応策を決定する必要があると述べた。理事會は、朝鮮の現状を調査し、今後の対応策を決定する必要があると述べた。

決戦春闘増産取調譜

全鮮一の確保へ

【東京二十三日電】全鮮一の確保は、決戦春闘増産取調譜の重要な目標である。政府は、全鮮一の確保を達成するために、決戦春闘増産取調譜を実施する必要があると述べた。政府は、全鮮一の確保を達成するために、決戦春闘増産取調譜を実施する必要があると述べた。

飼育供出指導徹底

全鮮一の確保へ

【東京二十三日電】飼育供出指導の徹底は、全鮮一の確保に不可欠である。政府は、飼育供出指導の徹底を推進する必要があると述べた。政府は、飼育供出指導の徹底を推進する必要があると述べた。

向州部 大規模増産の確約

全鮮一の確保へ

【東京二十三日電】向州部は、大規模増産の確約を全鮮一の確保に貢献する。向州部は、大規模増産の確約を全鮮一の確保に貢献する。向州部は、大規模増産の確約を全鮮一の確保に貢献する。

金泉郡 大規模増産の確約

全鮮一の確保へ

【東京二十三日電】金泉郡は、大規模増産の確約を全鮮一の確保に貢献する。金泉郡は、大規模増産の確約を全鮮一の確保に貢献する。金泉郡は、大規模増産の確約を全鮮一の確保に貢献する。

直田郡 大規模増産の確約

全鮮一の確保へ

【東京二十三日電】直田郡は、大規模増産の確約を全鮮一の確保に貢献する。直田郡は、大規模増産の確約を全鮮一の確保に貢献する。直田郡は、大規模増産の確約を全鮮一の確保に貢献する。

獨好機掴んで反撃

敵北佛に大規模上陸作戦開始

【東京二十三日電】獨好機は、敵北佛に大規模上陸作戦を開始した。獨好機は、敵北佛に大規模上陸作戦を開始した。獨好機は、敵北佛に大規模上陸作戦を開始した。

敵北佛に大規模上陸作戦開始

獨好機は反撃

【東京二十三日電】敵北佛は、獨好機に反撃した。敵北佛は、獨好機に反撃した。敵北佛は、獨好機に反撃した。

敵北佛に大規模上陸作戦開始

獨好機は反撃

【東京二十三日電】敵北佛は、獨好機に反撃した。敵北佛は、獨好機に反撃した。敵北佛は、獨好機に反撃した。

敵北佛に大規模上陸作戦開始

獨好機は反撃

【東京二十三日電】敵北佛は、獨好機に反撃した。敵北佛は、獨好機に反撃した。敵北佛は、獨好機に反撃した。

敵北佛に大規模上陸作戦開始

獨好機は反撃

【東京二十三日電】敵北佛は、獨好機に反撃した。敵北佛は、獨好機に反撃した。敵北佛は、獨好機に反撃した。

断食寮

外高糖神慢性腎臓病
治療院 入院費無料

鉄鋼増産は必勝の鍵

満洲製鉄株式會社

三和工業株式會社

各種工業製品の製造・販売

好

腰に切下ぎ、膝を生地に擦つてきた。運動は、白かや、ち大目までは「沢山貯蓄の経験談」だ、貯蓄の経験を傾けてして勝利はあり得ない、貯つたものに荷をのせている。また、一銭一毫の溜め貯蓄を二、三、四、五となり米、麦、豆の溜め貯蓄は力となるのだ。

貯める戦ひ

生活は残りで

工夫と努力

[illegible]

從來の貯蓄觀念は一身の富を得ることに出發してゐたが、最早こゝ

病氣はしないか

古原 總督、少年勞務者に慈愛

學兵鐵の決意

「三河縣は市で大田博
派員」東渡瑠二は六日

蛇や草根を食へて

泥濘と闘ひ一寸刻みの

生産は人の和だ

飛機艦地

[illegible]

姫歌つ立に台舞てん病
迎謝士で地冬陰問樹社本

[illegible]

最後まで頑張る懸垂

濱田豊三郎は、三日前海で沈没した。豊三郎は、つぎ内閣地方教育は、次のやうに、教育をもつて、育るの道

ソロモン海戰從軍報告講演會

講師 元海軍報道班員 丹羽 文雄氏

(入場券本紙に付て千二百圓・時り四圓半) (送附・郵し可也)

(午後七時開演) (午後七時開演) (午後七時開演) (午後七時開演)

後援 國民總力朝鮮聯盟
京城在勤海軍武官府
主催 京城日報社

リストの「幸福の福音」では、
「幸福の道に歩むは、感謝の心
を以て」

幸運の五萬圓【釜山廣
そつくり寄附 啓】正義

人物を主眼とした表現の大膽さによつて組織な感じを與へる畫面に盛りよる勁さが溢れみ出てる。察

賞 待 上 松 岡 廣 徳 正

いふ場所へ案内して預め、數
のダイナマイトが溜々とした
見張所
に歸つて用意
した

[illegible]

| | | | | |
|--|---|---|---|---|
| <p>放送</p> <p>11日</p> | <p>第一期</p> <p>★七・〇〇時</p> <p>風俗の變遷の時</p> <p>★七・〇〇時</p> <p>〇〇〇〇の國の時</p> <p>★七・〇〇時</p> | <p>★七・〇〇時</p> <p>〇〇〇〇の時</p> <p>〇〇〇〇の時</p> <p>〇〇〇〇の時</p> <p>〇〇〇〇の時</p> <p>〇〇〇〇の時</p> | <p>〇〇〇〇の時</p> <p>〇〇〇〇の時</p> <p>〇〇〇〇の時</p> <p>〇〇〇〇の時</p> <p>〇〇〇〇の時</p> <p>〇〇〇〇の時</p> | <p>〇〇〇〇の時</p> <p>〇〇〇〇の時</p> <p>〇〇〇〇の時</p> <p>〇〇〇〇の時</p> <p>〇〇〇〇の時</p> <p>〇〇〇〇の時</p> |
| <p>夜</p> <p>★七・〇〇時</p> <p>〇〇〇〇の時</p> <p>〇〇〇〇の時</p> <p>〇〇〇〇の時</p> <p>〇〇〇〇の時</p> | <p>〇〇〇〇の時</p> <p>〇〇〇〇の時</p> <p>〇〇〇〇の時</p> <p>〇〇〇〇の時</p> <p>〇〇〇〇の時</p> <p>〇〇〇〇の時</p> | <p>〇〇〇〇の時</p> <p>〇〇〇〇の時</p> <p>〇〇〇〇の時</p> <p>〇〇〇〇の時</p> <p>〇〇〇〇の時</p> <p>〇〇〇〇の時</p> | <p>〇〇〇〇の時</p> <p>〇〇〇〇の時</p> <p>〇〇〇〇の時</p> <p>〇〇〇〇の時</p> <p>〇〇〇〇の時</p> <p>〇〇〇〇の時</p> | <p>〇〇〇〇の時</p> <p>〇〇〇〇の時</p> <p>〇〇〇〇の時</p> <p>〇〇〇〇の時</p> <p>〇〇〇〇の時</p> <p>〇〇〇〇の時</p> |

[illegible][illegible][illegible][illegible]

が、最良の策として、有識者に聞いて
 ものと願ふ、半島青年も指導
 的意見を以て指導すれば、この
 完全防衛を達成、蘭山^{（現大田）}防壁一

第二化學興業所

會 華 御 禮
馬場御多端の折から懸々御會華鳴り有
り味く御禮申上候
明治十九年吉
子 夫 郎 丙 翼 朝

[illegible]

支店 仁川、釜山、鎮南浦
 出張所 永登浦、平壤、順川

血液型判定
 梅毒血液検査 衛生虫検査 喀痰検査
 京域血液検査所

取部本局の四九五九番

創業明治二十一年
貨物保管倉庫完備
手小荷物 貨物一級
京城府内事情及旅費案内
京城交通相談所開設
簡便郵便附内附貨物
朝鮮化學工業株式會社
月日

[illegible]

松本館
館本の
定本

中橋幸馬
松本館
館本の
定本

永八
松本館
館本の
定本

電話光 九八〇
坂面小門四一

則次郎報告
所刊萬國日報見也

則次郎報告
所刊萬國日報見也

則次郎報告
所刊萬國日報見也

則次郎報告
所刊萬國日報見也

則次郎報告
所刊萬國日報見也

則次郎報告
所刊萬國日報見也

則次郎報告
所刊萬國日報見也

則次郎報告
所刊萬國日報見也

搬荷造
量品運搬
科
城北病院

戦列を征く女性 ④

「さうして下さう」
この東京盛職藝妓所に所長を
防れ紅顔を確かせて驚かす女
時内四内師大綱師臨海孝さん
を自宅に防れ世に娘の決意が訊
十五年間に「なつたあの娘の
父親も私も半開で長く國恩校校

天晴れ前線志願

紅一點の嶺崎孝子さん

神前に誓ふ目標必成

[illegible]

忠靈塔の建設に聖王

時では大日本帝國憲法第百一
 條の手により實施中の「諸國
 代表團公國內の恩賜勳章職工
 に対するもの時内」並其の名
 號である。

草書孝經

[illegible]

父兄留席上で授け
んと十日本社に

婦人産業戰士の託兒所

愛光園さのふ晴れの開園式

東條財界代表の出席は、東京の婦人産業戰士の代表として出席した。開園式の下に、愛光園さのふ晴れの開園式が行われた。

と京城西大門區天然町李國主
が設立した「**曙光會**」の開設

[illegible]

ハセシチ四ツの牡丹、秋の月を飾るつりや芳流ちゃんのお
手にては納めて、出来たら薔花

お作りガミナシチの花がまだ
(これは)

にせと、雑に二三折を二三
回して背の方を四つ綴じをし。

家二庭 間 今春三月
園内桜を内地
で見てと西で

國防献

[illegible]

海への書

[illegible]

た。その他のことについて、同じように

[illegible]

て見えた。
 友の海客
 て、ダミツ
 舞臺が青
 火を吐くの

別、野泳さんの病状が悪化なら

[illegible]

時の子供のやうな痕痕を感じて、
ふつふつとくちくちをぬいた。すると、
「おれ

「まあ、どしてそんなお節ななな
にきなり私が調子よきのこのた
り知てあるんで、取調ますつ
たのへんへん」
面白さで笑つた。
「お節はなませへんが」
「お節は金づくしでござへん。取
調調子で給へんは、お節はなな
なな、大々矣。他をよ
つかりし」涙を吹いて叫
び出した。聲は同じで、

それにしては、勉強が足りたん
「おれ」
「おれはおれ、せんせい正さんか
つか

「拓げ大陸 現地撮影」

波三翠平、別館山の薩摩武士

「えつ 沼津 弟をでぬか」

翌師と遊覧 夜の閑はがな

と唄つた。

らしき煥土の残骸に挺身奮闘してゐる開拓民を主題とした文化映画

「招ける大層の製作を企てて以て、さきにかぎ、奥圖の各一ヶ所から明治民衆への訓諭を寓した」が、製作の隅に長洲映社協賛と掲げて、いさく現物彫のたゞ史記圖二行並く漢口萬

石人の頭は、
蓋山 國ははじ
天得してこゝであるや賢
政、憲部はこ
ものやの中に餘り人難
同 永田吉島
堪すや天はつり
同 北田天晴

[illegible]

此推部道報軍鮮朝
(載連光朝)

濟世德作

花 落 巖

四日 十月 廿二日 晝夜 二回 同裝 出金 英一 影

日曜は續連は替入しな

城 國

肺結核

肺膜炎 結核瘻
肺萎凋 貧血症
肺尖カタル
肺門腫大
肺結核
肺膜腫

價 圓三十枚 二二〇

根會級治急販府廣大部談相道乃德聖

日鐵工員募集

求人者 日鐵(株) 鐵道部 鐵道工員募集

募集人員 鐵道工員 鐵道工員 鐵道工員

應募資格 鐵道工員 鐵道工員 鐵道工員

待遇 宿 舍 宿 舍 宿 舍

赴任月日 赴任月日 赴任月日

注意 注意 注意

昭和十五年 昭和十五年 昭和十五年

示城婦人病院

北海道八雲嶺山行

出級 八雲嶺山行

待遇 月給 〇〇〇圓以上 年俸 〇〇〇圓以上

其他 其他 其他

京城職業紹介所

特種石炭採掘

内地人醫師及勞務員募集

勤務先 内地人醫師及勞務員募集

應募資格 内地人醫師及勞務員募集

待遇 宿 宅 費 宿 宅 費

平壤府職業紹介所